

授業科目 生活環境論

【担当教員名】 松本 香好美		対象学年	3	対象学科	理学		
		開講時期	後期	必修選択	必修		
		単位数	2	時間数	30		
【ディプロマポリシーとの関連性】							
知識・理解		思考・判断		態度			
◎		○		◎			
【概要・一般目標：GI0】 障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を学習する。具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。							
【学習目標・行動目標：SBO】							
1. 生活環境の概念について知る。 2. 住宅改修および福祉機器について学び、説明ができる。 3. 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。 4. 事例に応じて住宅改修や必要な福祉機器を選択できる。 5. 排泄機能と排泄動作、排泄用具について理解し、説明ができる。							
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	生活環境論総論				1	講義	
2	住宅改修、福祉機器について				2	講義	
3	住宅改修、福祉機器について				2	講義	
4	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント				3	講義	
5	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント				3	講義	
6	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について				2-4	講義	
7	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について				2-4	講義	
8	事例による住環境整備 1				2-4	講義	
9	事例による住環境整備 2				2-4	講義	
10	事例による住環境整備 3				2-4	講義	
11	事例による住環境整備 4				2-4	講義	
12	事例検討 1				2-4	講義	
13	事例検討 2				2-4	講義	
14	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 1				5	講義	
15	排泄機能と排泄動作、排泄用具について 2				5	講義	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>		
教科書 (必ず購入する書籍)							
参考書		OT・PTのための住環境整備論 第2版	野村 歡、橋本美芽	三輪書店	2012・4,200円＋税		
		現場から学ぶ自立支援のための住宅改修	鶴見隆正、田村茂、宮下忠司 他	医学書院	2007・2,520円		
その他の資料		利用者から学ぶ福祉住環境整備論	金沢善智	三輪書店	2007・2,520円		
		生活環境論－生活支援の視点と方法－第6版	木村哲彦 監修 他	医歯薬出版株式会社	2010・6,800円＋税		
【評価方法】		【履修上の留意点】					
単位取得においては定期試験で60点以上を必須条件とし、その点数に小テストまたはレポート課題、出席状況、意欲的に取り組む授業態度等を加味し、成績を総合的に評価する。							